

-(-)≒뻘더러

~だけでなく、その上

-(-)≒뻘만 아니라 とほぼ同じですが、続けて書く点と、より硬い響きが違います。

■つけ方

語幹	形	例
パッチムなし	-ㄹ뻘더러	싸다 → 싹뻘더러
パッチムあり	-을뻘더러	좋다 → 좋을뻘더러
ㄹ 語幹	-ㄹ뻘더러	살다 → 살뻘더러
過去	-았/었을뻘더러	갔을뻘더러
続けて書く	뻘더러 は語尾	싹뻘더러 (싹 뻘더러 ×)
近い形	-(-)≒ 뻘만 아니라	分かち書きする

■-(-)≒뻘만 아니라 とどう違うか

追加を表します。이 식당은 싹뻘더러 맛도 좋아요 (この食堂は安いだけでなく味もいいです)。

意味はほぼ同じで、-(-)≒ 뻘만 아니라 と入れ替えられます。違いは書き方と硬さで、뻘더러 のほうが書き言葉寄りです。

続けて書きます。싹뻘더러 が正しく, 싹 뻘더러 は誤りです。뻘만 아니라 は分かち書きするので、二つの形で扱いが違います。

後ろにより強い内容を置くのが自然です。

■例文

- 1 이 식당은 값이 싹뻘더러 맛도 좋아요.
この食堂は値段が安いだけでなく味もいいです。
- 2 그는 성실할뻘더러 능력도 뛰어나다.
彼は誠実だけでなく能力も優れている。
- 3 시간이 없을뻘더러 예산도 부족합니다.
時間がないだけでなく予算も足りません。
- 4 비가 올뻘더러 바람도 세게 불었다.
雨が降るだけでなく風も強く吹いた。
- 5 거리가 멀뻘더러 교통도 불편해요.
距離が遠いだけでなく交通も不便です。
- 6 설명이 부족했을뻘더러 자료도 없었다.
説明が足りなかっただけでなく資料もなかった。

■紛らわしいもの

-(-)≒ 뻘만 아니라
ほぼ同じ意味です。分かち書きする点と、やや一般的な点が違います。
싹뻘더러 (続ける) / 싹 뻘만 아니라 (離す)

-(-)≒ 뻘이다
「~するだけだ」で限定です。뻘더러 は追加なので働きが逆です。
싹 뻘이에요. (安いだけ) / 싹뻘더러 (安い上に)

-기도 하고
「~でもあり」で並列します。より日常的な言い方です。
싸기도 하고 맛있기도 해요.

■まちがえやすい点

- × 싹 뻘더러
○ 싹뻘더러
続けて書きます。
- × 살을뻘더러
○ 살뻘더러
ㄹ 語幹のあとは -ㄹ뻘더러 です。
- × 친구야, 싹뻘더러 맛있어.
○ 친구야, 싸고 맛있어.
日常会話では 고 が自然です。